

小学校理科の「C 地球と宇宙」では、星や星座、月の観察などの学習があります。これらの天体の観察は、各家庭において、夜間に行われることになります。したがって、授業においては、観察の方法を理解させ、見通しを十分に持たせ、観察意欲を高める指導が大切になってきます。

ここでは、各家庭で星や月を効果的に観察できるように工夫した教材を紹介します。

1 月の動きや星の動きを観察する「天体観測ヘッドギア」

(1) 教材の特徴

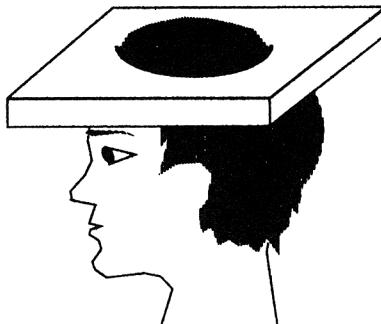
- ① 観察点から見える風景を固定できるので、時間において観察する際に、方位や高度のずれが少ない。
- ② 製作方法が簡単なので、どの児童にも作ることができ、自作することで観察意欲が高まる。

(2) 準 備 物

お菓子の空き箱（30cm×30cm×5cm程度、ふた付き）、TPシート
セロハンテープ、はさみ、油性ペン、方位磁針

(3) 製 作 方 法

- ① 空き箱のふたの中央に、頭が半分だけ出るような穴を開ける。



- ② 空き箱に、TPシートよりも上下左右1cm程度小さくなるように、空き箱の中央部を切り取り、セロハンテープでTPシートをとめる。

